

第50回「道新ボランティア奨励賞」候補推薦書

事務局
整理用

※この欄には記入しないでください

- ◆必要事項は、必ず本推薦書様式の所定の欄に記入ください。別紙への記入は不可。
- ◆活動の様子がわかる映像・音声資料、パンフレット、広報誌等があれば添付してください。
ただし、上記にある通り、推薦書に記入すべき事項を別添書類で代替することはできません。

推薦区分

一般奨励賞 ・ 特別奨励賞 ※いずれかに○を記入

記入日 2026年 月 日

1. 基本的事項

グループ /団体名	ふりがな				活動拠点 市町村	
代表者	ふりがな			住所	〒	
	氏名					
	職業			電話番号		
会の構成	会員数	人	※広域団体のみ記入 加盟団体数	団体・ 会員数	団体/ 人	
結成年月日 (活動年数)	(西暦) 年 月 日 (年 カ月)	法人格 の有無	有 ・ 無 ※いずれかに○	【有】の場合 いずれかに○ 社会福祉法人 ・ NPO法人 ・ その他()		
活動分野	福祉・保健・環境・スポーツ・文化・観光・国際交流・防災・その他 ()					
対象者	高齢者・障害者・児童・地域住民・その他 ()					
収入財源 (2025年度 決算)	区分	金額(円)	過去2年間に 受けた 助成内容 (物品を 含む)	2024年度		
	会費			助成者名		
	寄附金			額/品目		
	助成金			2025年度		
	繰越金			助成者名		
	財源総額計			額/品目		

2. 活動内容

活動目標・活動目的					
2026年度の 主な活動内容 (活動計画)と その活動回数	※簡条書きで記入すること				
年度内総活動回数 (年 回など)		活動上、連携して いる関係団体			
将来の活動目標・計画					
過去5年間に 実施した 主な活動内容	◆住民向けイベントなど、外部から参加者が集まる活動の場合は、参加者数も記入ください。 ◆記入欄が不足する場合は、主な活動を選択して記入ください (別紙への記入は不可)。				
	開始年度	活動内容	参加者数	活動人数	年度内 回数

※裏面へつづく

3. 推薦者記入欄

推薦者区分	() ※別紙 A「推薦者区分一覧」より該当する番号を記載ください			
推薦者について	団体名			
	役職名		氏名	⑩
	連絡先	住所	〒	
		電話番号		担当者
被推薦団体について ※別紙 Bをご確認の上、項目ごとに具体的な内容を記入ください	先駆性と独自性	①		
		②		
		③		
	活動の広がり	①		
		②		
	地域貢献や連携	①		
		②		
		③		
	継続性と将来性	①		
		②		
		③		
	その他、特記事項等			
推薦者とのつながり/推薦する理由について				

別紙

こちらを参考に推薦者記入欄を記載ください

A 「3. 推薦者記入欄 / 推薦者区分」に、下記より該当する番号を記載ください

推薦者区分一覧

- ① 市区町村長
- ② 市町村教育委員会教育長、小・中・高等学校長、各種学校長、大学学長
- ③ 市区町村社会福祉協議会長
- ④ 社会福祉施設長
- ⑤ 北海道老人クラブ連合会長、北海道身体障害者福祉協会会長、北海道視力障害者福祉連合会長、北海道手をつなぐ育成会長、北海道肢体不自由児者福祉連合協会会長、北海道障がい者スポーツ協会会長、北海道ろうあ連盟理事長
- ⑥ 北海道NPOサポートセンター理事長
- ⑦ 市町村公民館等社会教育関係施設長
- ⑧ その他、上記⑤団体のブロック（旧支庁地区）・市町村組織の長

B 「3. 推薦者記入欄 / 被推薦団体について」に、下記の内容をそれぞれ記載ください

被推薦団体 について	先駆性と 独自性	① 他団体にはない独自の取り組み ② 活動への意欲や工夫 ③ 他団体の見本となる取り組み
	活動の 広がり	① 地域や対象者のニーズに応えた活動 ② 制度や地域のニーズを積極的に捉えるための取り組み
	地域貢献 や 連携	① 活動活性化に向けた他団体との連携状況 ② 地域の福祉向上に貢献していること ③ 地域住民等に体験や交流、参加の場を創出していること
	継続性 と 将来性	① 活動を継続するための工夫 ② 将来性を感じる ③ 活動の活性化のために研鑽していること